

## 令和3年度 第3回石狩市指定管理者選定委員会議事要旨

日時：令和4年1月27日 10：00～

場所：市役所3階庁議室

### **議案1** 指定管理者の候補者選定について

#### 施設名

石狩市公民館（新規）（非公募）

#### 指定管理候補者名

特定非営利活動法人 石狩市文化協会

会長 富木 須磨子

#### 候補者選定理由

申請者からの提出を受けた申請書について、石狩市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する事務処理要綱選定基準に基づき、事業計画、収支計画等を審査した結果、申請者は、これまで当該施設の前身である「学び交流センター」の安定した施設管理のほか、自助努力により施設の管理経費の削減を行ってきた。

また、「石狩市文化協会」には、長年にわたり石狩市の文化振興に貢献し、その実績も高く評価できるものであり、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することが期待できることから指定管理者の候補者として選定する。

#### **【質疑】**

Q 現在の「学び交流センター」を「公民館」とする狙いは何か？

A これまでの「学び交流センター」は、貸室利用が主でありましたが、社会教育法に位置づける「公民館」とすることで、その目的にあるように、市教委が積極的に関わって講座や講演会などの事業を展開して市民の文化活動を振興していきたいと考えています。

Q 今後における「新型コロナウイルス感染症対策」は、どの様なものを考えているのか？

A これまでも文化協会では独自に自動体温測定器を設置する等、積極的な感染対策に努めてきたところであるが、今後も市教委と連携しての対策強化や工夫により施設の有効活用を図っていこうと考えています。

Q 「学び交流センター」を「公民館」とするのに伴って、管理体制（人員の変化）はどの様になるのか？

A 開館日や開館時間の増加に伴い、その分の管理費用は増えますが、5人体制に変更はありません。直営していた現公民館の職員は、施設管理の業務が減る分、公民館を活用した各種取り組みに力を入れていくことが可能になると考えています。